

米づくり情報（NO. 1）

令和元年6月18日

伊万里・西松浦地区農業技術者連絡会作物部会

1 気象概況（アメダス観測地：伊万里）

月	半旬	平均気温		最高気温		最低気温		降水量		日照時間	
		平年値 ℃	本年値 ℃	平年値 ℃	本年値 ℃	平年値 ℃	本年値 ℃	平年値 mm	本年値 mm	平年値 時間	本年値 時間
5月	5	19.0	20.4	24.5	28.0	14.0	13.2	27.8	0.0	31.1	62.4
	6	19.7	20.9	25.2	25.8	14.8	15.7	29.3	66.5	37.4	33.8
6月	1	20.4	22.4	25.9	28.1	15.8	18.5	27.3	0.5	29.4	27.0
	2	21.1	21.5	26.2	26.1	16.7	18.1	34.8	54.0	26.3	25.9
	3	21.7	20.4	26.5	24.7	17.7	17.3	47.7	48.0	23.5	28.0
	4	22.3	—	26.8	—	18.8	—	66.0	—	20.6	—
	5	23.1	—	27.1	—	19.9	—	84.8	—	16.8	—
	6	23.8	—	27.7	—	20.8	—	92.5	—	15.4	—

- 1) 5月3半旬～6月1半旬の気温は、平年に比べ2℃ほど高く推移した。（日較差は大きい）
 2) 5月の降水量は非常に少なく（平年対比41％）、日照時間は多照傾向で推移した。

2 生育状況（6月18日）

項目 品種(設置場所)	年次	草丈 cm	莖数 本/㎡	主稈 出葉数L	葉色 SPAD	概要
夢しずく 6/4移植 東山代町脇野	本年値	27.4	117	5.3	—	・草丈は平年より低い。 ・主稈出葉数は少ない。
	平年値	34.2	203	7.1	—	
	平年比	80	57	—1.8	—	

（耕種概要）

品 種	年 次	苗 質		移植日 (月日)	栽植密度 (株/㎡)	備考
		苗丈	葉令			
夢しずく	本年値	16.2	2.6	6月4日	18.5	前作 水稻
	平年値	14.2	2.7	5月29日	18.4	前作 水稻

※夢しずくの平年値はH20～H30の平均値

3 今後の管理

1) 山間早植え水稻（5月上旬移植）

- 有効莖が確保できた圃場から順次中干しに移行する。6月下旬には、幼穂形成始期直前をむかえ稲の用水要求度が高い時期となるため留意する。
- 莖数が多い圃場では、今後「いもち病」の発生に留意し、進展型が見られた場合にはオリブライト粒剤等により防除を実施する。

2) 普通期水稻「夢しずく」

- ・ 分げつ期を迎えている。水管理は浅水管理とし、分げつ促進に努める。
ガス対策として移植後15日、25日頃は夜干しなどを行い、根の活力を高める。
ただし、用水確保が難しい地域では落水せずに湛水状態を保つようにする。
- ・ 一部圃場においてヒエやコナギ、ホタルイ等の発生が散見される。今後は、中後期除草剤により適期に防除を実施する。

3) 共通

○雑草管理

- ・ 用水不足により除草剤散布時に水深が確保できなかった圃場や散布後に水が確保できなかった圃場で雑草の発生が見られる場合は、中後期除草剤による対応を行う。
- ・ 用水確保が難しい圃場においては落水処理のできる除草剤、用水が確保できる圃場は粒剤等の中後期除草剤を選択し適切に防除を実施する。

○病害虫の適期防除

- ・ 佐賀県農業技術防除センター6月発生予報（5月29日付け）では、葉いもちの発生は、早植え普通期ともに「平年並」、スクミリンゴガイの発生は「平年より多」と報告されている。圃場の発生状況を確認し適期防除に努める。
- ・ 圃場内に放置されている補植苗は「いもち病」や「ごま葉枯病」の温床になるためすみやかに除去する。



補植苗で見られたいもち病の病斑

（ウンカ類）

※農業技術防除センターのトラップ調査において、6月9日に佐賀県嬉野市でトビイロウンカが確認されており、例年より2週間程度早い飛来となっている。

（6月8日には長崎県諫早市でも飛来を確認）

今後の飛来状況や圃場条件（移植時期や品種、圃場の場所等）によってウンカ類の発生量は異なるため、注意深く圃場を観察する。

令和元年産水稻生育期間気象グラフ（アメダス：伊万里）

西松浦農業改良普及センター

